

# STUDyo

時代は、作品志向

聖徳学園中学校  
SCHOOL GUIDE 2022



United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization



Member of  
UNESCO  
Associated  
Schools

# オトナになっても 創りつづける人になる

「作者はしばしば自分で予期しなかった結果に驚かされる」  
——ピカソはこんな言葉を残しました  
創造の過程にこそ意味があり そこから思いもよらない発見が  
得られるという考えです  
学びにおいても同じです  
オトナが期待する正解だけを目指すのではなく  
学んだ知識や身につけた教養を駆使して作品を創り上げ  
誰かに向けて公開したとき「予期しなかった結果」に驚きます

その驚きは嬉しい「驚き」です  
驚きの中には新しい発見があり  
次の作品を創造するヒントがあります  
本当に大切なのは  
「自分のアイデアを実行すること」  
「そこで出来上がった作品をシェアすること」  
聖徳学園の学びは作品志向  
いつも何かが生まれる場所です

# From Teachers

歌声が変わったとき  
それぞれの頑張り  
成長を実感します



学年主任 音楽科  
亀田 裕康

## 音楽とICT

聖徳学園に音楽科の教員として着任して11年目。ICTを導入した音楽の授業に取り組んでからは約8年になります。

音楽の授業ではiPadを使って作曲をします。GarageBandでリズムを選べば、映像にあうBGMを作ることができます。Notionというアプリでは楽譜を書く練習ができますし、その楽譜どおりにiPadが演奏までしてくれます。また、リコーダーの指運びは1回見ただけではわかりにくいけれど、iPadで録画した動画を確認すれば、運指が合っているのかどうかを確認できます。自分が歌う姿を録画して、歌声を確認し、振り返りの授業をすることもあります。

音楽科の教員にとってICTは専門外で、これほど授業で活用するとは

想像していませんでした。早くからICT技術を導入してきた聖徳学園では、各教科の教員が最先端のアプリケーションを比較し、教育現場での活用方法を研究しながら授業に活かしています。私もこの環境があったからこそ、自然に技術を習得できたのです。

ICTの発達によって、音楽を取り巻く環境も大きく変化しています。楽器が弾けなくても簡単に音楽を作ることができる今、作曲に熱中する生徒もいますし、耳にした音楽を即座に楽譜に起こす生徒もいます。STEAMが中心となる総合の授業では、映像制作をしますが、映像につける音楽作りは教科を越えて音楽科の教員が手伝います。そのような作品作りをきっかけに、クリエイティブな世界に魅了される生徒もいます。プロのような作曲をするには、専門的な技術を習得し、さらに長い道のりとなりますが、音楽を通して感性を磨くことが中高時代に目指す教育です。



## 頭の中のイメージを形にしよう

### 数字が表現する「音楽」という学問

一般的にSTEAM教育とは、Science、Technology、Engineering、Arts、Mathematicsの頭文字を取ったもので、音楽が担うのはArtsの部分だと思われがちです。しかし実際のところ、音楽とは他の4つの要素にも密接に関わる学問です。

たとえば上手に歌を歌おうとするとき、喉をどう使って発声しているのかを学ぶのはScienceの分野です。楽器を演奏するとき、楽器の成り立ちを理解して、どのような音が出るのかを学ぶのはTechnologyやEngineeringにも関わります。そして音楽理論の基礎となる「リズム」を理解するためには、拍数を数えてテンポを測ったりします。意外に思われるかも知れませんが、音楽は数字に支配された学問なのです。

本校のSTEAM教育の中心となる13号館の音楽室を作るとき、私がこだわったのは「残響」です。残響とは、音を発生させる音源の振動が止まった後に響く音のことです。たとえばお風呂で歌うと上手に聞こえますが、それは残響がエコー効果となるからです。そこで音楽室は歌声がほどよく響く設計にいただいたのですが、ここにもMathematicsやTechnologyが活かされています。

STEAM教育とは、特別な教育ではなく、ある事柄を科学的に見るきっかけとなる教育だと私は考えます。やみくもに「芸術性を高めよう」と言っても、科学的に分析しなければ実現できないことがあります。

中学生に「なぜそうになっているの?」「どうしてそう思うの?」と尋ねると、「なんとなくそう思った」と答えることがよくあります。そう思った理由を、ScienceやTechnologyの知識を使って自分の頭で考え、言葉にすることで新たな気づきが生まれます。「間違いを繰り返さないようにしよう」とか、「知識や技術をもう少しアップグレードしてみよう」と思えます。新しい挑戦をするだけでなく、今までやってきたことをより丁寧に考えることで、STEAM教育として学びにつなげていきたいと考えています。

### 音楽教員が生徒の成長を感じる時

私自身と音楽との関わりは、子どもの頃に習い始めたピアノがスタートでした。中学生の合唱コンクールで鳥肌が立つような感動をおぼえ、「学校の先生になったら、毎年合唱コンクールができるぞ」と思って教師を目指しました。しかし実際は、合唱コンクールで歌うのは生徒です。それは大きな誤算でしたが、今でも私にとって合唱コンクールは特別な行事です。

聖徳学園に赴任して最初の仕事は、体育館行事だった合唱コンクールを外部のホールで行うようにすることでした。体育館とは違う豊かな響きと、舞台裏の緊張感はやはり外部のホールという特別な空間にはかないません。私自身が体験してきたことを子どもたちにも味わってほしいという強い想いもあり、たくさんの先生方の援助により実現に至りました。現在では生徒主体で実行委員を組織して、当日の司会進行や生徒・保護者の誘導などを行って運営していますが、次の年にも率先して立候補してくれる生徒が多いことから、充実感を得られる行事だと思います。

音楽教員として生徒の成長を感じる瞬間はたくさんあります。中1の男子は変声期真っ盛りで歌える音域も少なく、歌うのが苦手な子も多いですが、変声が安定した中3になると見違えるような歌声に変わり、堂々と楽しそうに歌っている姿を見ることが出来ます。出せないと思っていた高音が出せたときの驚きの混じった表情、ギターやリコーダーを一生懸命練習して脚光を浴びる生徒の姿など、一人ひとりの努力が実を結んだ瞬間に出会えることが何より嬉しいです。

昨年度から学年主任となり、中1から長い目で生徒を育てていくことへの期待や希望にあふれています。メダカの飼育を学年として取り組むなど、学年によってさまざまな特色が出せるのも聖徳学園の良さだと思います。その時その場所に集まった仲間たちとより良い未来を築いていくために、我々は一丸となって生徒と向き合い、励まし合いながら成長していきます。

バックグラウンドの  
違う教員同士が  
補完しあう  
2名担任制  
From Teachers



2名担任制  
英語科 倉田 豊子  
美術科 石田 恒平

オンライン授業下の中学一年生

倉田 聖徳学園では、中1と中2は2名担任制です。2人の教員が一つのホームルームを担当することで、一人に対応するよりいい面がありますが、石田先生はどうですか。

石田 2人の教員がさまざまな方面から生徒を見ることができ、その生徒の良さや可能性をより伸ばすことにつながっているのではないかと考えています。また、ペアを組む教員の教科やバックグラウンドも違います。例えば、私は美術で、倉田先生は英語です。

倉田 担任が一人だと、同じような指導の繰り返しになってしまうこともあります。しかし、もう一人の担任の話聞くことで、生徒への違った対応方法に気付かされることもあり、教員として刺激を受けることが多々ありました。ペア

になった教員が、それぞれ違った経験を持っているので、2名担任制は教員にとっても学びになります。また、石田先生は学級通信を1年間で100号も発行しています。学級通信には、その時々の子供の様子や生活の状況を書くだけでなく、学習方法やその時期に達成すべき事柄などをきめ細かに伝えていましたね。これを読んで生徒たちは、担任の想いや進むべき道をなんとなく感じてくれたように思います。

石田 昨年は中1の最初からオンライン授業になり、宿泊行事も中止になって、生徒同士が交流できる機会も少なかったですね。そのため、クラスとしてのまとまりや新しい友だちとのつながりを深めていくことに重点を置いていました。

倉田 オンライン授業期間中は対面で話せなかったのが、学校が再開してからはクラスの親睦を深める活動が必要でした。

石田 たしかに、授業を個々で受けるスタイルがメインだったので、生徒同士が

日本にいてもできる  
国際協力を考えよう

直接、自分たちのことについて話をする機会がほぼありませんでした。あったとしても、Zoom越しでしたし、一度も会ったことのない人といきなり話すことは難しかったようです。そのため、実際に登校ができるようになった時、最初はなかなか話ができなかったのが、友だちと話すテーマを設定するなどの工夫が必要でした。

担任たちからもアイデアを

倉田 そうですね。そのような日々の活動や学校生活を過ごすうちに、生徒たちは自然と互いの距離感を縮めていくことができました。クラスとしてのまとまりが出来上がってきたのが、夏休み後。そのころに、太子祭(文化祭)という初めての学校行事が行われることになりました。

石田 太子祭のテーマを決めるときは、学級委員長と副委員長が前に出て、生徒の意見をまとめていました。ただ、やはり担任たちとしては、「このクラスだからこそできることをしたい!」という気持ちがありましたね。そのため、目的意識を持ってできる企画にしようと、生徒に伝え、私たちもいくつかアイデアを提案しました。

倉田 そういう担任たちの意見にも耳を傾けてくれた生徒たちは、「世界の子供たち」というテーマを選んで劇を作ることになりました。これはやはり、青年海外協力隊員としてモザンビークの学校で教えた経験のある石田先生の影響によるものだと思います。モザンビークの学校ではどのような活動をしたのですか。

学校生活の中で知る「国際協力」の現実

石田 モザンビークの中学生・高校生に美術を教えていました。1クラスの生徒数が140人もいて、1つの机を4~5人で使っているのが、机間巡視もままなりません。また、文房具を満足に持っていない生徒たちも多いので、定規や分度器は私が手作りして授業で使っていました。教育を取り巻く環境は日本とは異なりますが、学びに対する想いや意欲はとても高く、キラキラとした表情が印象的でした。

倉田 そのようなモザンビークの学校の話や、私たちのクラスの生徒は日常的に聞くことができるので、文化祭のテーマも自然と今までの生徒たちとは違った視点で考え始め、結果的にSDGsの目標とも絡めた内容になりましたね。

石田 日本の中学生がSDGsの目標を見たときに、自分とは遠い世界のことと感じると思います。モザンビークでは急に停電になって、水道の水が出なくなるのは当たり前のことでしたが、日本の中学生が日々の生活の中で、そのような経験をするのはあまりありません。だからこそ、日本では当たり前のことが、世界では当たり前ではなく、苦しい人があることなど、現地で肌身に感じたことを伝えるのが自分の使命だと感じています。その方法として、今回は太子祭で、生徒たちが世界の子供たちの生活を劇で体験しました。この



太子祭での取り組みが、生徒たちの行動や考え方に影響を与え、将来的に広い視点から物事が見られるようになることを期待しています。

倉田 そうですね。準備期間中に、石田先生は確固たる目的を持って、世界に目を向けるようにリードしていました。太子祭終了後、ある生徒が「世界には自分と違う環境で学ぶ子どもがいると知ったので、自分も将来は開発途上国の子どもたちに関わる仕事をしたい」という感想を綴っていました。それを讀んだとき、石田先生のメッセージは確かに伝わっているのだと感じました。

石田 先進国に住む人が開発途上国に行くとき、「援助する」という気持ちがあるのですが、生活物資を送るとか、何かモノをあげるだけでは途上国の問題は改善しません。ですから、私の今の願いは、中高生がそのことに気づき、世界の国や地域で起きていることや同年代の子どもたちが生きる環境を知って、「今の自分に何ができるだろう?」と考えてもらいたいということです。中高生である今はできることは限られていますが、中高時代に「考えたこと」「感じたこと」をもとに行動できる人に成長する手助けをしたいです。

2名担任制の良さとは

倉田 そのような先生の想いは、生徒の心の根底にも流れているということや、3月に行われた映画祭の時に感じました。SDGsを元に自分たちでコマ撮り動画を作るのですが、そこで出来上がった作品は、クオリティもさることながら、何よりメッセージが明確に伝わってきていました。2回目のオンライン授業期間中にグループワークで作品作りをしていたので、互いの意見交換が難しかったのではないかとと思うのですが。

石田 おっしゃる通りで、最初は本当に映画祭ができるのだろうかと思っていました。目的意識を持って、生徒一人ひとりが映画祭を成功させようという気持ちが伝わってきて、思い出に残る行事になりました。作品制作中は、TalknoteやZoomを使って上手に互いの意見交換をしていたこと、また学校が始まってからの3週間という短期間で、協力して最後までやり遂げようとしていた姿が印象的です。彼らにとって、大変だったけれど、自分たちで何かを作上げたことは今後の自信につながることでしょ。

倉田 オンライン授業で始まった中学生生活は、彼らにとって辛いこともあったかもしれませんが、だからこそ日常生活のありがたさを感じることもできたのではないのでしょうか。私も担任として、行事などは少なかったのですが、生徒と過ごす時間は例年以上に多くなったこと、また互いに思いやりを持って行動していた生徒たちに助けられた一年でした。そして、クラス作りを石田先生とできたことは貴重な経験でした。

石田 私自身も倉田先生とペアで過ごしてきた一年間は新たな発見がありました。先生一人ひとりに信念や理念があるけれど、クラスの生徒と同じ気持ちで向き合うことで、私たち自身も悔いのない学級運営、そして素敵な思い出を作ることができました。今後も、2名担任制の良さを大切に、それぞれ新たなクラス作りをしていきます。

# Experience

見せる意識、魅せる工夫

学校の課題は「先生に提出するためにやるもの」でした

期日までに提出すること 与えられた条件を満たしていること

それだけで点数が取れたかもしれません

聖徳学園で取り組む課題は

自分で選んだアプリやサービスを使って

心の中で温めたアイデアをカタチにする

ワクワクするような「作品」なのです

「面白いね!」というみんなの言葉が最高の評価になります



## Message

### 教科の壁を越えて

私の兄も聖徳学園で学んでいて、iPadを使った授業が楽しそうなので私も入学しました。好きな教科は英語と数学と美術です。中3のときには、英検2級にも合格しました。数学は公式を一度覚えてしまえば、それを応用して問題を解くことができ、その度に達成感を得られるところが気に入っています。美術は、もともと絵を描くのが趣味で、この学校に入ってから自分の想像したことをデジタルで表現できるようになったので、ますます好きになりました。デジタルの場合、紙ベースの作品と違って、編集方法やフォント、使うアプリによって、一人ひとり違った個性を出せるのも魅力です。たとえば、ある日の授業では、AdobeのPhotoshopを使って、画像を合成し、公園の遊具を考えました。また、英語と美術をいっしょに学べる授業もあります。SDGsの授業では、生徒一人ひとりが好きな商品のCMを制作しました。仕上げに英語のナレーションも加えます。

私が広告に選んだのは、冬季限定のチョコレートです。バレンタインデーに女の子が男の子にチョコレートを渡すストーリーに仕上げました。制作に使用したのは、お絵描きアプリ。絵を一枚一枚動かしてアニメを作ったのです。総合の授業では、地域に貢献するための企画もグループで考えました。学校の近くにある井の頭公園には、不法投棄がされています。そこで、この事実を人々に知ってもらい、不法投棄を少しでも減らすために、動画を制作してYouTubeで配信しました。

このように聖徳学園では、ICTの活用によって、教科の壁を越えた学習がなされています。そこには新しい発見があって、今まで興味なかったことに関心が芽生えたり、苦手だった教科を好きになったりすることもあります。こうした授業を楽しみながら、知識の幅を広げて、将来は数学が英語の先生になりたいと思っています。

高校1年 S.O

## 教科横断型の学び

### STEAM & SDGs

聖徳学園では一人1台のiPad環境を実現しています。ICTを活用した教科横断型の学びとして「STEAM」「SDGs」に取り組む授業があります。STEAMではICTを中心にさまざまなアプリケーションやサービスの活用方法を、課題解決型の授業を通して学んでいます。SDGsでは現実社会の問題や課題について身近なところからグローバルな視点を持ちながら、解決策について検討・実践しています。



#### STEAM

Science, Technology, Engineering, Arts, Mathematicsの頭文字を集めた言葉で、一般には理系の教科横断型の学びに芸術の要素を加えたものを示しますが、聖徳学園では、教科横断型の学びだけでなく、問題解決に向けて創造的なアウトプットを行う学びと考えています。iPadでアプリケーションやサービスを使いながら問題解決のアイデアを創造して作品として表現します。



#### SDGs

「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」に取り組む授業です。17の開発目標を指針として、自分の身の回り、地域、世界の現状についてリサーチを行い、それぞれの問題や課題を発見し、その解決策を考え、実行します。フィールドワークやインタビューなども行い、成果は動画やプレゼンテーション、制作物等で発表します。

## 「個」の学びをサポート

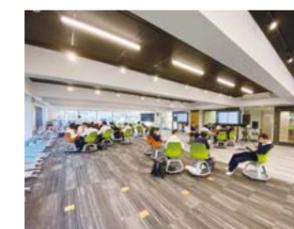
### 聖徳の文化とも言える「自学自習」

自学自習はただ「勉強しなさい」と言うだけで身につくものではありません。適切な指導と環境が必要です。自学自習を確立する中学生の学習は、自ら学習計画を立てて取り組み、評価と自己分析を繰り返して目標を達成する「PDCAサイクル」で進みます。これを支えるために2名担任制で一人ひとりを多角的な視点で指導し、それぞれに合った学びを実行する環境としてラーニングコモンズなどの施設を用意しています。



#### 2名担任制

中1・中2では、自立を促し自学自習を定着させていくために、手厚いサポートとして2名担任制をとっています。各クラス2名の担任が一人ひとりもしっかりと観察し、特性を認めることで自己肯定感へとつながり、その自己肯定感がやがて自学自習の意欲へと発展していくのです。



#### Learning Commons (ラーニングコモンズ)

放課後のラーニングコモンズは、「個」の学びをサポートする場です。授業のプロジェクトや行事の準備をする生徒もいれば、卒業生チューターに質問をする生徒もいます。また高校生が中学生に勉強を教えるような場面も見られます。一見雑然と見えますが、それぞれが「今、自分がやるべきこと」に取り組む姿であり、すべてが自立した学びの表れなのです。もちろん、私語厳禁の自習室や、高3専用の自習室もあり、個々の学びのスタイルに対応しています。



## Message

### 開発途上国への「支援」を考える

ある日のラーニングcommonsで、僕はひとつのグループに目を惹かれました。国際交流ボランティアの先輩たちが国際支援の企画を立てていたのです。グローバルな社会貢献を目指すその活動は、インド・中国・アメリカなど幅広い国や地域に及び、海外からの留学生を招くこともあります。僕も団体の一員となり、スロベニアの学生との交流会の企画や、開発途上国の子どもを支援する募金活動などを行っています。

最近、僕の中で「支援」のイメージが変化しています。開発途上国の子どもたちは決して「可哀想」ではないと気づいたのです。たとえばアフリカの国々には、僕らにはない明るさや、独自の素晴らしい文化があります。ルワンダはアフリカの中でもICT教育が進んだ国ですが、盗難の恐れがあって家にICT機器を持ち帰れないとか、先生の技術が十分ではないという状況は、ボランティア

活動をして初めて知ったことです。支援とは単にお金を送るだけでなく、相手の状況や価値観を理解した上で、自立をサポートするものでなければならないと、実際に現地に行った先輩や、顧問の先生が教えてくれました。

国際交流ボランティアの支援も、モノやお金を送る一時的な支援から、長期的な視点に立った支援へと変化しています。たとえば現在進行中の企画には、子どもたちの論理的思考力を高めるために、ルワンダに知育玩具を送るプロジェクトがあります。企業と協働するプロジェクトもあり、さまざまな刺激を受けています。ときには英語圏以外の人と、英語でコミュニケーションをすることもあります。「DO YOU KNOW ~?」と尋ねるだけでは会話が続きかないと思い、国際交流のたびに辞書を引いていたなら、英語表現が豊かになっていたことが、国際交流ボランティアを通して成長できたことの1つです。

高校1年 A.O

## グローバルマインド

### グローバル社会に貢献できる人材へ

「一人ひとりが持つ個性の発揮」。聖徳学園のグローバル教育はそれを目標にしています。その目標を実現するため先進国から開発途上国まで数多くの体験機会を提供し、それらの体験から得る気づきと、気づきからの行動への発展を大切にします。行動を起こすために言語は欠かせません。常駐する5名の英語のネイティブ教員と、世界共通言語である英語を学び実践する機会や、中国語・ロシア語・韓国語など多言語を学ぶ機会もあります。また、留学プログラムも充実しています。その先にあるのは「自分だけの世界との関わり方」。多くの体験を通して、グローバル社会で活躍できる人材を6年間かけて育てていきます。



#### オータムキャンプ 中1

世界を知るためには、まずは日本について知る必要があります。中1の秋に新潟県阿賀町で行うオータムキャンプでは、農家に民泊して、稲刈りを体験します。毎日当たり前のように食べているお米をきっかけに日本人としてのアイデンティティーを見つめ直すのも、グローバルマインドの第一歩です。



#### カナダ・ニュージーランドホームステイ 中3

中2での関西研修旅行を踏まえ、中学でのグローバルマインド育成の集大成として、カナダ・ニュージーランドへのホームステイを行います。ホストファミリーと生活しながら現地の学校に通い、授業やさまざまなアクティビティにチャレンジします。英語でのコミュニケーションに苦労する生徒もいますが、それが高校での英語学習への大きなモチベーションにもなっています。



#### 国際研修旅行(マルタ/台湾) 高2

高校生が全員参加する国際研修旅行は、マルタ共和国と台湾の選択制です。マルタでは現地の語学学校で英語力の向上を目指し、ヨーロッパ文化に触れる機会もあります。台湾では現地の大学のワークショップに参加して、国際的な視野を養います。この他にも希望者参加型の国際研修旅行として、アメリカ・ルワンダ・ベトナム・セブなどへのツアーが用意されています。

行先一覧はP38へ



#### 国際交流ボランティア

生徒任意参加団体として活動しています。グローバルな社会貢献を活動目標としており、来校される外国の教育者や学生・生徒との交流会や、オンライン交流イベントの企画・運営、外国への支援活動など幅広くグローバルな活動を展開しています。リーダーの生徒を中心に中学生・高校生が活躍しており、その活動を評価され表彰も数多く受けています。

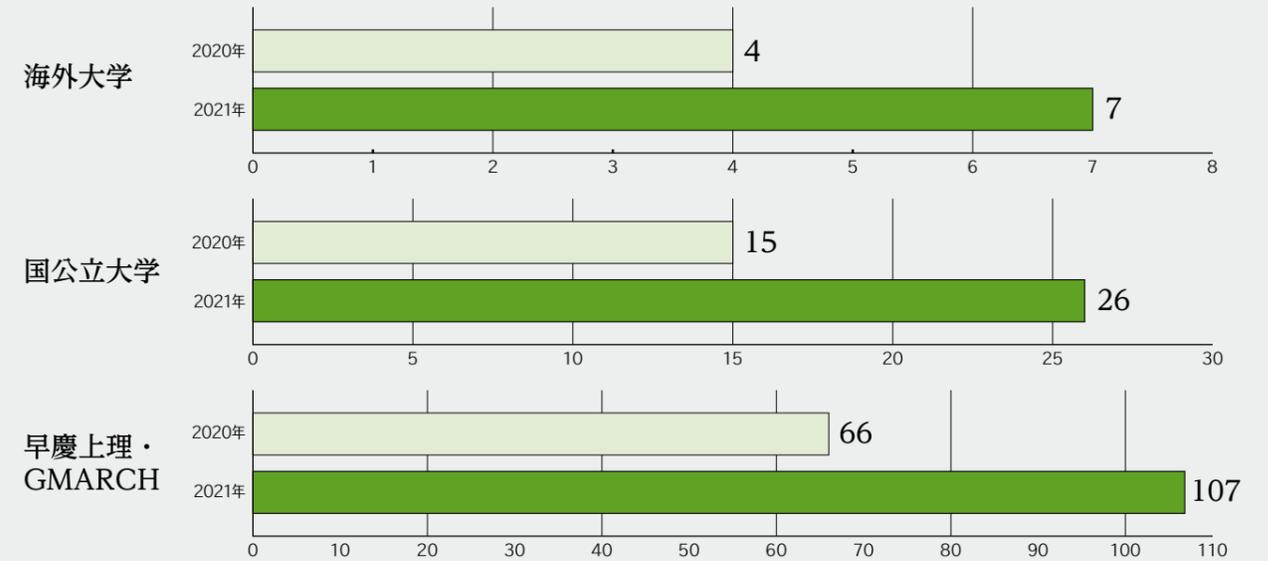
# 進学サポート

## 国立大医学部・海外大まで幅広い進路支援

超難関大学進学セミナーや海外大学進学セミナーといった進学サポートによって、国内の難関大学のみならず、海外大学への合格者も出ています。自学自習とともに、グローバルマインドを育てる本校の教育の成果でもあります。

### 2021年度 大学入試 結果 (抜粋)

海外大学	7名	国公立大学	26名	早慶上理	20名	明成成國武	22名
シエフィールド大学 (イギリス)	1	山形大学 医学部 医学科	1	早稲田大学	2	明治学院大学	1
ブリストル大学 (イギリス)	1	琉球大学 医学部 医学科	1	慶應義塾大学	2	成蹊大学	8
リーズ大学 (イギリス)	1	東京工業大学 情報理工学院	1	上智大学	5	成城大学	3
サセックス大学 (イギリス)	2	北海道大学 工学部	1	東京理科大学	11	國學院大學	7
イースト・アングリア大学 (イギリス)	1	東京外国語大学 言語文化学部	1			武蔵大学	3
マーセッドカレッジ (アメリカ)	1	東京都立大学 人文社会学部・理学部・都市環境学部・システムデザイン学部	4	<b>GMARCH 87名</b>			
		電気通信大学 情報理工学域	2	学習院大学	5	<b>日東駒専 71名</b>	
		筑波大学 医学群 看護学類・体育専門学群	2	明治大学	10	日本大学	29
		東京学芸大学 教育学部	5	青山学院大学	12	東洋大学	13
		茨城大学 工学部	1	立教大学	13	駒澤大学	18
		山梨大学 生命環境学部・工学部・教育学部	3	中央大学	21	専修大学	11
		愛媛大学 農学部	1	法政大学	26		
		都留文科大学 文学部	1				
		高崎経済大学 地域政策学部	1				
		滋賀県立大学 環境科学部	1				



## Message

僕が思い描いた  
大学生活は英国だった

演劇部の活動は、卒業後の進路を考える原動力となりました。中3で部長になった僕の主な仕事は、練習の日程調整や発表会準備のスケジュール管理です。実のところ、演技よりもマネジメントのほうが圧倒的に大変で、練習日なのに部員が集まらないときはガックリと肩を落として予定表を見直していました。この経験を通して、**効率的なマネジメントをもっと学びたい**とこの学部を選びました。

海外大学を選んだ理由は、特別秀でたところのない僕が、せめて英語を武器にしたいと思ったことがひとつ。そしてもうひとつは、何よりも自分が日本の大学で学ぶ姿が想像できなかったことです。サポートしてくれたのは、海外大学進学セミナーです。このセミナーでは、IELTSも対策してくれるので、イギリスへの進学と相性が良く、ネイティブの英語の先生には休校期間中もSpeakingとWritingを指導していただきました。

サセックス大学では、**心理学を交えたマネジメントやマーケティングについて学びます**。イギリスで将来の選択肢を広げながら、自分の進む道を探します。

University of Sussex (サセックス大学)  
Marketing and Management with Psychology 学部  
T.S  
2020年度卒業



## Message

なりたい自分へ、  
一人ひとりへの親身なサポート

僕が医療と出会ったのは中3のとき。ドラマの「コード・ブルー」を見て、ドクターヘリに乗り、自分の持てる限りの力を尽くして人命を救う医師の姿に心を打たれました。

とはいえ、**医学部を目指して勉強だけをしていたわけではありません**。生徒会長として、仲間と共に行事を創り上げて、人に喜んでもらう楽しさを知ったり、冬は山形の蔵王でスキーを楽しみSAJスキー検定1級を取得しました。またニュージーランド、アメリカ・シリコンバレー、カンボジアなどの貴重な海外研修の経験も、聖徳にいたからこそ得られたものだと思います。

勉強は、中1のときから定期試験に真剣に取り組みました。本格的な勉強をはじめたのは高3になってから。一人ひとりの進路を尊重して、授業外でも丁寧にサポートしてくださる先生方と、対面・オンラインを問わず支え合い、**共に戦いに挑んだ仲間の存在無くして、厳しい受験生活は乗り越えられなかった**と思います。

これから先も、超えるべき試練はまだたくさんあります。でも、困難な状況で人に尽くす医師の姿はやっぱり格好いい。僕もそんな医療人を目指します。

山形大学 医学部  
Y.O  
2020年度卒業



# Culture

心奮わせ、熱中する

オトナは言います

「中高時代にしかできない経験をしなさい」

オトナになったことがないので、それが何かはわかりません

「その経験は、きっと将来の役に立つから」

“将来”を迎えてみないと真実とは言えないかもしれません

役に立つかどうかはわからないけれど

今 このとき この場所で 心奮わせる瞬間があります



## 受験勉強が楽しかった 聖徳学園の学校生活

2020年春、母と息子は約25年の時を超えて同窓生になりました。真新しいiPadが家に届き、楽しんでリモート授業をスタートさせ、コミュニケーションツールを使って新しい友だちとの交流もしていました。学校行事は少なかったですが、仲間と一緒に文化祭や聖徳映画祭の制作をiPadを活用して行いました。3月の映画祭ではSDGsの「平和と公正をすべての人に」の目標をテーマにした僕たちのグループの作品が一位となりました。

文化祭や映画制作の準備のために、家で作業をする息子を見ていると、小学生から中学生へと一気に成長したのを感じます。弟がテレビを見ている「宿題が終わってから」と、自分で勉強する時間を決め、うまく息抜きをしながら計画的に勉強しています。誰に言われるのでもなく自律して、メリハリのある生活を送る姿に感心します。

生き生きと学校生活を送る姿を見ると、私の人生の中で最も楽しかった聖徳学園高校3年の1年間を思い出します。本来ならば大学受験を目前にして、辛く苦しい受験勉強をするはずですが、先生方がいつも近くで見守る中で、仲間と一緒に勉強して、一緒に帰り、模試も一緒に受ける毎日は共同生活のようでした。受験の前日に、先生にカツ丼を食べに連れて行っていただいたのもいい思い出です。

地元の中学校で育った主人の目には、子どもたちが自ら考え、話し合い、一緒に何かを創り上げる教育は新鮮に映ったようです。国際的な視野を広げる機会も多く、私自身も、中学時代の修学旅行はニュージーランドに行き、マオリのダンスを学んで国際交流のイベントに参加したこともあります。

恩師や同級生、当時の後輩たちが、今や息子の先生となる聖徳学園は、私が学んだ時代と変わることなく、子どもたちの成長を見守ってくださっています。

母 C.Tさん  
中学2年 Tくん



## 子どもたちの背中を そっと押してくれる先生方

小学校のとき、長野県に山村留学をしていた長女にとって、少数で一人ひとりもしっかりと見てくださる聖徳学園は、とても安心できる環境でした。帰宅すると、毎日のように学校であったことや先生の話を姉を見て、弟は「楽しそうだな」と思ったようです。一番下の妹は、姉と兄の文化祭や体育祭を見学して、すでに聖徳学園の一員のような感じでした。

中学生の男子は、学校であったことをあまり語らないのですが、姉と妹が学校の様子をすべて教えてくれます。長男が中1のときにコマ送りの映像制作に熱中していたことも、最近、妹から聞きました。ママ友との情報交換もありますが、3人から聞く学校の様子はとても和やかです。

先生と生徒との関係性も遠すぎず、近すぎず、とてもいい距離感のようです。長女は、積極的に人前に入るタイプではありませんが、先生がそっと背中を押して下さって、自分の意見を堂々と発言し、積極的に行動できるようになりました。ベトナムへの国際研修にも参加して、自分の将来につながる体験をしたようです。

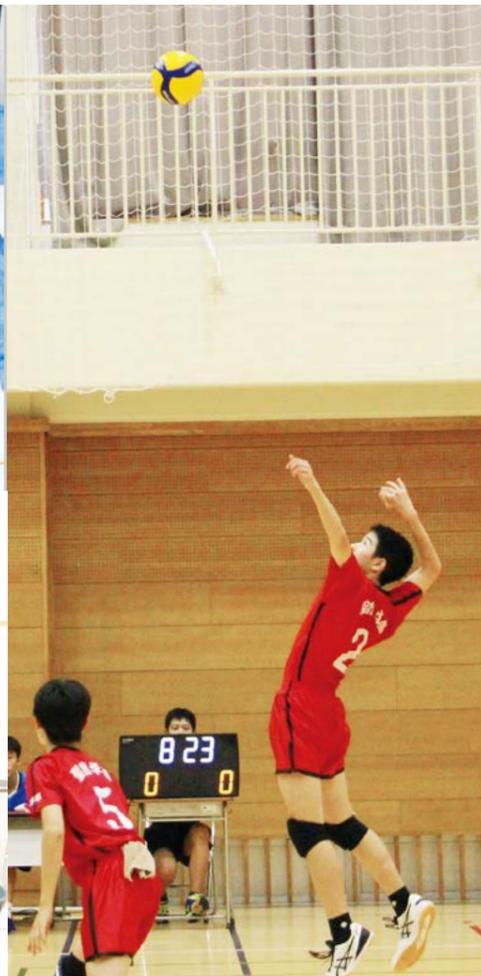
昨年はコロナ禍で春から休校となり、3人がリモート授業を受ける我が家はまるで学校のような感じでした。中学に入学してすぐの次女にとっては不安も大きかったと思いますが、iPadの使い方から勉強のことまで、姉と兄がチューター役になって面倒を見ていました。

聖徳学園はとても温かい雰囲気です。今しかできない体験をさせてくれる学校です。私自身は卒業生ではありませんが、子どもたちを通して聖徳学園の先生や保護者の方々と出会えたことは、一生の宝物になりました。

父 H.Kさん  
母 E.Kさん  
高校3年 Kさん  
高校1年 Hくん  
中学2年 Kさん







The more I learn, the more I realize I don't know.  
The more I realize I don't know, the more I want to learn.

# School life

# Reason

## 聖徳学園で学ぶ理由

創立から100年近くが経とうとしています

変化と不変を受け容れながら 多くの人を育て 送り出してきました

またここに帰ってくる人も少なくありません

社会人として 親として あるいは教育者として

「なぜこの学校だったのか？」

今だからわかること 今だから感じるものを 聞いてみました





## Message

### 将来につながる「機会」を 積み重ねた6年間

私が勤務する会社は、航空機チャーターを専門とする旅行会社です。取引先は中央省庁がメインで、海外にある日本大使館に赴任される方の航空券とビザの手配や、災害時に自衛隊が出動するために、緊急でチャーター機を手配することもあります。

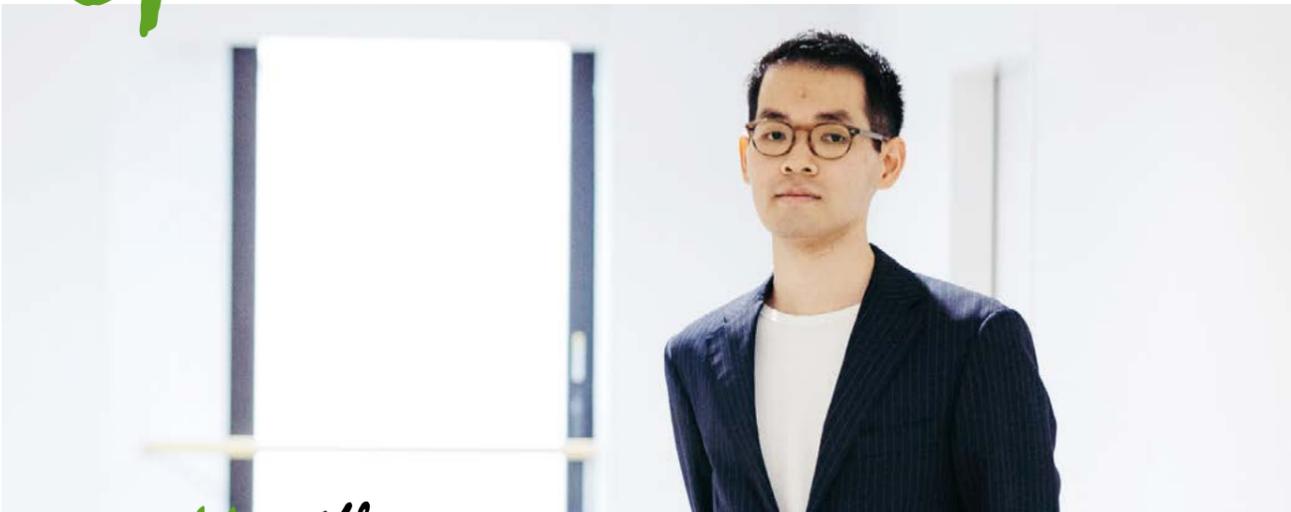
大学ではドイツ語と中央ヨーロッパの歴史を専攻し、**1年間ドイツに留学**しました。聖徳学園の英語の授業では当時、東京外国語大学で学ぶ留学生と交流する機会があり、そこで初めて東京外国語大学の存在を知りました。

専攻を決めるうえで、高2の**国際研修旅行**で行ったチェコ・オーストリアでの体験が大きく影響しています。この両国には、第二次世界大戦を思い起こさせるモニュメントが街のいたるところにあり、授業で学ぶ世界史を肌身で感じるような衝撃がありました。

今の聖徳学園の国際研修は、私の在学中よりもさらに多様な地域に広がり、選択肢も多いとうかがいました。将来につながる小さな「機会」を積み重ねた6年間があったからこそ、今の私があります。

東京外国語大学 国際社会学部卒業  
株式会社JMRS 勤務  
E.K  
2013年度卒業

# Graduates



## Message

### グローバルな視点を進路に活かして

私は幼い頃から家族で海外旅行に行く機会が多く、聖徳学園に国際研修プログラムが数多く用意されていると知って入学しました。**中学ではアメリカ、高校ではシンガポール、ベトナム、イギリスを訪れました。**そして、聖徳学園の「**国際交流ボランティア**」の創設メンバーで初代代表を務めました。聖徳学園での海外体験はグローバルな視点をもつきっかけとなりました。日本でアメリカの大学の単位が取れるテンプレ大学ジャパンキャンパスに進学したのもその影響です。大学では自由に専攻を選ぶことができ、国際関係学

や経済学、経営学を学びました。大学卒業後、**アフリカでインターン**として、現地で会計税務に携わりました。業務内容でインターンをする場所を決めたのですが、それがルワンダでした。現在、聖徳学園ではルワンダ研修が実施されているので、不思議な縁を感じています。

現在、私は会計システムをつくる日系企業に勤めています。今後の目標は、日本とアメリカとイギリスの公認会計士の資格を取得することです。

テンプレ大学ジャパンキャンパス卒業  
株式会社ビジネスブレイン太田昭和勤務  
K.I  
2015年度卒業



## Message

### 勉強を面白くする先生になる

調理手芸部と和太鼓部に所属し、「おもてなし隊(現・STARs)」で学校説明会のお手伝いをした私にとって、課外活動が一番の思い出…と言いたいところですが、**実のところ、私が熱中したのは勉強です。**

**聖徳学園での学びは新しい発見の連続**でした。わからないことがあれば授業担当以外の先生でも丁寧に教えてくれて、いいところはたくさん褒めてくれたので、「もっともっと勉強したい」という気持ちになりました。**学びたいという欲求が高まり、それに応えてくれる環境**があったからこそ、

「中高時代に熱中したのは勉強」と言えるのです。

私が理科の教員を目指すきっかけとなったのは、理科の面白さを教えてくださった中学時代の担任の先生です。大学で教育学を専攻し、**教師は生徒にとって生涯を通じて役に立つような力を育成しなければならない**と実感した今、理科の先生はまさに私のロールモデルです。そして伊藤校長をはじめとする多くの先生方を見習って、どんなときでも生徒の話にそっと耳を傾けられる先生になりたいと思います。

東京学芸大学 教育学部  
初等教育教員養成課程 理科選修  
K.I  
2017年度卒業



## Message

### さまざまな場面で 輝く仲間がいました

聖徳学園ダンス部は、舞台構成、振り付け、演出など**すべて自分たちで創り上げる部活動**でした。そのダンス部では私は部長を務めました。部長としてダンス部を運営できたのは、将来につながる経験でした。そしてもう1つ、私は体育祭の応援団長も務めました。推薦入試の面接で、「自分を漢字一文字で表すとしたら？」と質問されて、答えた漢字は「長」です。部長も応援団長も、背中を押してくれたのは周囲の仲間です。想いはあったものの、一歩が踏み出せなかった私の気持ちを汲み、「長」を任せてくれたのだと思います。

聖徳学園には**いろいろな分野で輝く友だち**がいました。野球やサッカーの応援に行くと、**普段はふざけている仲間が憧れ、誇れる存在**になっていました。学校生活のあらゆる場面に自分を表現する場があるので、お互いの特性を認め、伸ばし合っていました。

ダンスは今も続けています。エンターテインメント界は厳しい状況ですが、ここから生まれる新しい形があるはず。私も自分を精一杯表現したいと思います。

東京経済大学 コミュニケーション学部  
Y.N  
2018年度卒業

# Teachers

## 私たちが母校で教える理由

兄弟姉妹、親子、先輩と後輩など、「聖徳つながり」の学びの輪が広がっています。そこには在校生、教員、卒業生が受け継ぎ、かたちを作る「いい循環」があります。

### 母校で後輩指導をする卒業生先生たち

**竹内** 今日4人の卒業生教員が集まりましたが、本校にはこの倍くらいの卒業生教員がいます。年代も、岡本先生のように今年大学を卒業した人から60代まで幅広いですね。みなさん教育実習をきっかけに、聖徳の教員になる人が多いようです。僕自身も教育実習がきっかけです。

**岡本** 私は、**聖徳の先生方がしてくださったような教育を、私も実践したい**と思って母校での勤務を希望しました。

**清水** 聖徳は「**戻ってきたい場所**」ですね。母校に戻ると、教員と生徒だった関係が「同僚」となります(笑)。岡本先生と宮地先生は僕の教え子でした。

**宮地** 私も教育実習で来たときに、「母校で教えてみないか?」と声をかけていただきました。私は学生時代に外部のクラブチームでシンクロ(現・アーティスティックスイミング)をやっていて、試合で学校を休むことも多かったけれど、**先生方が応援してくださったので両立できました**。だから自分も同じように後輩であり、生徒となる聖徳生をサポートしたいと思

ました。今は水泳部の顧問を務めています。

**清水** 宮地先生はシンクロをやりながら一生懸命勉強していました。岡本先生はダンス部で勉強と部活動を両立させていました。文化祭で作品を発表しているのを見て、「ちゃんと青春しているな」と思いました。

**岡本** ダンス部は男女一緒に活動していて、女子が圧倒的に多かったけれど部長は男子。**男女の区別なく活躍できるところが聖徳の特徴**だと思います。

**清水** 僕は野球部の顧問。岡本先生の代でプロ野球選手になった卒業生がいます。

**竹内** 聖徳の生徒は行事をはじめ海外留学や、外部団体と協働するなどさまざまな活動をしているけれど、**うまくセルフマネジメントしながら活動**しています。

### 生徒の特性を引き出し、背中を押すのが教師の役割

**清水** 母校に戻ってきて嬉しいのは、自分がお世話になった先生がいっぱいしゃること。それは私学の特徴でもあります。僕は**高校生のときに恩師に助けていただいた**からこそ、今があります。

**竹内** 清水先生は高1のときにお父さんを亡くされたそうですね。

**清水** もう学校には行けないと思って家に引きこもっていたら、担任の先生が「学校に来なさい」と電話をくれたんです。学校に行っても教室に入るのを躊躇していたら、下駄箱に担任の手紙が入っていて、「俺は実験室にいるから来なさい」とありました。

**竹内** その時の担任は理科の先生ですね。今は清水先生と同じ学年の担当です。

**清水** 実験室で先生と話したあとには学年主任の先生がやってきて、「お父さんがいなくなって大変だけど、お母さんをちゃんと支えるんだよ」と、つぶやくような声で言ってくれたんです。教室に行くと友だちが迎えてくれて、そのあとでいろいろな場面で助けてくれました。**僕が高校生活を続けられた恩を返したい**と思って、今、ここにいます。

**竹内** 僕と清水先生は、そろそろ先輩たちの教育を引き継ぐ年代になりました。聖徳出身の僕たちが大切にしているのは、**さまざまな先生方の意見も大切にすること**。聖徳の教育を受けて育ってきた僕らは、それが特別なことと思わずにいるけれど、ずっと聖徳で過ごしていると、聖徳の自慢できるカリキュラムや、改善しなければいけない部分にも気づかないことがあります。だからこそ、外から見た意見を大切にしたいですね。

**清水** **教員同士はフラットな関係性で、言いたいことは言える環境**ではありますね。

**竹内** 男子と女子が仲良く育つのも聖徳の特徴です。女性の先生方はどう感じますか?

**宮地** 生徒が主体的に行事を運営するので、**男子・女子関係なく結束しなければ創り上げることが難しかった**と思います。だから体育祭の応援団も男女一緒に頑張っているという雰囲気でした。

**竹内** 男子だから、女子だからこうあるべきという考えが、そもそもない

よね。

**岡本** 私の在学中、圧倒的に女子の多いダンス部の部長は男子でしたが、それも男子だから部長、という理由ではありませんでした。

**竹内** 彼のリーダーとしての資質を、みんなが認めたという理由ですね。

**岡本** ダンス部はチアの中にも男子のパートを入れて、男女が共に活躍できる場面を作っています。

**清水** 男女比でいえば男子のほうが多いけれど、中高生は女子がリーダーシップを取ることが多いかな。

**竹内** 最近は、生徒会長は女子が多いですね。

**清水** 僕の同級生で、女性初の鉄道の運転士になった人がいます。当時、女性運転士の募集はなかったけれど、なぜ運転士になりたいかを一生懸命語って入社しました。**男子とか女子とか関係なく、やりたいことがあれば何でもやっごらん、という聖徳の教育**を体現した例ですね。その人は女性運転士の草分けです。

**岡本** 男子でも女子でも、自分の好きなことに熱中できたけど、**先生方はそれを見守ってくださっていました**。そして、困ったときにはアドバイスしてくださったし、何かを成し遂げたときには褒めてくださいました。

### 聖徳が実践するグローバル教育

**岡本** **自由にのびのびと、好きなことに熱中する雰囲気**の中で、開発途上国に行きたくて社会貢献をしたいという意識を持つ生徒が多いです。

**宮地** **先生方も同じように、自由にいろいろなことに挑戦**していますよね。美術の先生は青年海外協力隊に参加し、聖徳に戻ってきてからもその経験を生徒たちや学校に還元してくれています。

**竹内** **どんどん挑戦しなさい**というのは校長のポリシーだね。

恩師の「恩」を  
後輩・生徒に  
伝えたい

地歴公民科  
清水 啓己



男女の隔てなく  
好きなことに  
熱中できました

英語科  
岡本 姫奈



教師になる夢を  
叶えてくれた  
先生がいます

保健体育科  
宮地 里佳



教員も  
生徒と一緒に  
挑戦します

地歴公民科  
竹内 一樹



岡本 海外研修でアメリカのユタ州に行くプログラムがあります(現在は内容を変更しています)が、学校長が「現地で話せない子のほうが、帰国してから積極的に英語を学ぼうという姿勢になるので、そこから英語力が伸びる」と語っていたのが印象的です。もちろん英語科は英語を教えるのですが、その目的は、**生徒が国際的な視野を持つ**ことであって、教員はそれを支えるために英語を教えているのだと思いました。

竹内 海外研修はアクティビティや人と関わるプログラムが多いです。**いろいろな体験を通じて感じたことを言葉で表現したいと思ったときに、英語を勉強したいという気持ちになれるようなプログラム**です。

清水 いろいろな興味関心を持つために、きっかけ作りをするのが教員の役目だと思います。ユタの他にも、開発途上国の国際協力プロジェクトもあります。アフリカのルワンダは、普通の高校生にとっては馴染みのない遠い国かもしれないし、もしかしたら現地の状況がわからなくて不安だと思う人がいるかもしれません。でも聖徳の生徒たちは不安よりも「**普通の高校生にはできない体験ができる**」という感覚のほうが強いです。実際、プロジェクトの中心となる先生自身も、英語がまったくできない状態で海外に出ていき、スクールカウンセラーの資格を取ったというのですから。今は知識を詰め込んで大学に行く時代ではなくなっています。教員自身がさまざまな経験をして、その経験をすべて生徒に還元する。**生徒にさまざまな体験ができる機会を提供して、希望する将来に向かって背中を押すのが教員の役目**。自分たちが聖徳で、そのような教育を受けてきました。

宮地 私が高校生のときに取り組んだシンクロの世界では、学業と両立できなくてやめてしまう人もいました。試合があるので学校を休んだら、「0点にするぞ」と言われた他校の仲間もいました。でも聖徳は、**勉強以外のことも頑張れるように手助けをしてくださりました**。勉強と両立できる環境を作っていただけたのは本当に有り難かったです。中高の保健体育の教員になりたいという夢を実現できたのは、聖徳の先生方が親身になってサポートしてくれたからです。

竹内 多くの生徒が**自分のやりたいと思うことを見つけています**。

清水 **いろいろあっていいんだよ、という雰囲気**が学校の中にあります。社会のさまざまな分野で活躍する卒業生を招いて「卒業生から学ぶ会」を開催していますが、それを聞いた在校生は「自分が卒業したら、先輩のように母校の後輩に話したい」と思うようです。先輩が後輩に何かを語りに来るといって道が出来上がっています。昨年はコロナ禍で大学も休校になったせいか、卒業生が学校説明会の手伝いや模試の監督に来てくれました。困ったときにはいつも卒業生が助けてくれるものだというのは、コロナ禍で特に強く感じました。

# Teachers

私たちが母校で教える理由

## SDGs、ICT教育、聖徳のこれから

竹内 これからの聖徳学園は、**SDGsを軸にして、地球全体が抱える課題を解決できるような教育を進めたい**と考えています。

清水 社会問題を扱うSDGsといえば地歴公民科ということで、僕が担当することが多いけれど、これからはすべての教科で取り組むのが理想です。今のところは総合の授業で取り組み、プレゼンテーションまで行っていますが、他の教科でもその教科なりの視点で導入できると思います。今は全教員がSDGsを研究している段階です。

竹内 **STEAM教育に関しては、特にArtsに力を入れたい**と考えています。

宮地 保健体育科としては、Arts分野に関わる人が多いです。体育でダンスの授業がありますが、最初は身体表現をするのが恥ずかしい子もいます。でもお互いにダンスをする姿を撮影しあったり、人前で発表する経験を積み重ねていくうちに、2年生の終わり頃には自分で振り付けを考えて堂々と発表できるようになります。そこに**自己表現の成長を感じます**。

岡本 部活動以外のクラブチームや習い事で、自己表現をする人も多いです。ダンス部では、学校外でダンスを習っている人もいました。

竹内 ICT教育に関しては、コロナ禍でリモート授業に取り組んだ結果、かなり推進されました。今はその実績を検証して、ICTを推進するとともに**対面授業の価値を高めていく段階**です。世界が大きく変化する中で、教育の在り方もまた、新しい形が求められる時代が来ています。そこでどのような教育を創造するのか、教員全体で共有しているところです。

岡本 英語の授業では、自分のスピーチやグループディスカッションを撮影して振り返りをする取り組みもあります。その中にはトライ&エラーがありますが、**うまくいかなかったら次に挑戦してみようという姿勢**は、生徒だけでなく教員の側にもありますね。

宮地 生徒がやりたいと思うことを見つけたところから、一緒に探してくれるのが聖徳の先生方でした。「一生懸命やろう!」ということが見つかったときには全面的にサポートしてくれて、道がそれたときは修正してくれました。まさに生徒一人ひとりと向き合ってくれました。

清水 「**正解は一つではない**」という認識が聖徳のあらゆる学校生活の中にあります。卒業後に歩む道も、その人なりに選んだ道が自分にとっての正解になるのだと思います。

竹内 母校の教員になって実感するのは、学校を支えているのは教職員だけではなく、生徒たちにも支えてもらっているということです。みんなが何かにチャレンジしていて、それを認め合い、失敗したら支えています。だからこそ、卒業生もさまざまな立場で母校にやってきて、支える側になりたいと思うようです。聖徳の歴史の中で、**みんなが認め合い、支え合ういい循環が出来上がっている**のではないのでしょうか。



# Principal

時代を切り拓く力

出過ぎた杭は打たれない

今の中学生、高校生が大人になったとき、どのような世界が待っているのでしょうか。ほんの10年前から現在までの移り変わりを見ても、**私たちの世界は大きな変容を遂げました**。インターネット環境は大きく変化し、AIが人間の仕事の多くを肩代わりしつつあります。世界から見れば非常に遅れていると言われた日本のICT教育も、コロナ禍の影響でリモート授業をせざるを得なくなり、一気に進んだように感じます。誰もが予測しなかった今の状況は、将来もまた、**予測できない社会がやってくる**ことを告げています。

そのような**社会で求められる力**とは何でしょう。日本人は正解が用意された問いに対して、勤勉に努力して答えを出そうとしますが、もしもすべてに正解があるのなら、AIのほうがよほど正確な答えを出すでしょう。予測できない未来に必要なのは、**人間のクリエイティビティを発揮して、正解のない答えを導き出す力**です。

では**クリエイティビティ**とは何でしょう。それは**新しい価値を創造する力**であると私は考えます。本校のSTEAM教育は、予測が難しい未来に生きる基礎を身につけるものですが、今後は**Artsの分野をより重視**します。大学受験に必要な「主要教科」だけでなく、美しいものを美しいと感じ、自分の

想いを表現する力を養うために芸術や音楽の時間数を増やします。

一方新しい社会では、日本を訪れる外国人の数は飛躍的に増え、**世界が抱える問題も多様化**しています。そのような社会には、一つの絶対的な価値観はありません。世界中にはさまざまな国があり、地域があり、いろいろな考え方をを持った人がいます。多様な人々と協働する社会では、日本人がよく言うところの「みなさんそうなさっています」という価値観では、発展と進歩はありません。

これからの社会では、「**出過ぎた杭は打たれない**」ものだと私は考えます。そもそも歴史を動かしてきたのは、「変わってる」と言われる人であり、人とは違う発想を持った人々です。中途半端に出た杭では打たれてしまうけれど、出過ぎた杭になれば、**新しい時代を拓く人**になれるはずです。

聖徳学園の教育理念は、聖徳太子の「**和を以て貴しとなす**」ですが、「和」とは決して「みなさんそうなさっています」という同調圧力ではありません。**出過ぎた杭は個性であり、それを尊重するのが「和」**です。本校の教員はティーチャーでなくファシリテーターです。生徒一人ひとりが自分の中に眠る色を鮮やかに発色して、輝く「出過ぎた杭」になることを願っています。

聖徳学園中学・高等学校  
学校長 伊藤 正徳

SHOTOKU GAKUEN  
Junior High School

# SCHOOL DATA BOOK

2022

---

## CONTENTS

---

### 基本情報

- クラス編成／生徒在籍者数、時程表 P.33
- カリキュラム表 P.34

### 各教科の特色

- 使用教材一覧 P.35

### 聖徳学園ならではの教育

- 教育の4つの柱、キャリア教育 P.36

### 進路

- 2021年度 大学入試結果、指定校推薦入試一覧(抜粋) P.37

### 国際研修旅行

P.38

### その他

- 居住地域一覧・制服 P.39
- アクセス・イベント日程 P.40

# 基本情報

## クラス編成／生徒在籍者数

学年	組	選抜	生徒数(名)		
			合計	男子	女子
中学1年	1組	選抜	34	28	6
	2組	—	32	28	4
	3組	選抜	34	27	7
	4組	—	34	29	5
		計	134	112	22
中学2年	1組	選抜	32	17	15
	2組	—	33	22	11
	3組	—	33	22	11
		計	98	61	37
中学3年	1組	選抜	24	12	12
	2組	—	27	18	9
	3組	—	27	18	9
		計	78	48	30
中学合計			310	221	89

学年	組	選抜	生徒数(名)		
			合計	男子	女子
高校1年	1組	選抜一貫	27	16	11
	2組	一貫	26	19	7
	3組	一貫	26	19	7
	4組	難関国立 高入	33	18	15
	5組	文理進学 高入	34	23	11
	6組	難関国立 高入	33	18	15
	7組	文理進学 高入	34	22	12
		計	213	135	78
高校2年	1組	文系難関国立	13	7	6
	1組	理系難関国立	22	13	9
	2組	文系	35	24	11
	3組		35	23	12
	4組	理系	21	18	3
5組	21		18	3	
		計	147	103	44
高校3年	1組	文系難関国立	23	14	9
	2組	理系難関国立	24	19	5
	3組	文系	30	18	12
	4組		31	17	14
	5組	理系	30	18	12
	6組		30	22	8
	7組	29	20	9	
		計	197	128	69
高校合計			557	366	191

学年	組	選抜	生徒数(名)	
			男子	女子
総合計			867	
			587	280

## 時程表 (2021年度・参考)

50分	月・火・水・木・金					土 全学年
	中1	中2	中3	高1	高2	
予鈴	8:15					
登校時間	8:25~8:45					
SHR+朝学習	8:45~9:00					
1時限	9:05~9:55					
2時限	10:05~10:55					
3時限	11:05~11:55					
4時限	12:05~12:55					
昼休み	12:55~13:40					
予鈴	13:35					
5時限	13:40~14:30					
6時限	14:40~15:30					
7時限	—					—
SHR	15:30~15:45 / 16:30~16:45	高1		高2	高3	13:40~13:55
清掃	15:45~16:00 / 16:45~17:00	高1		高2	高3	13:55~14:10
課外活動	15:45~	16:45~	—		—	13:55~
一般生徒下校時間	16:00					14:30
最終下校時間	18:00	高1		高2	高3	18:00

45分	月・火・水・木・金					土 全学年
	中1	中2	中3	高1	高2	
予鈴	8:15					
登校時間	8:25~8:45					
SHR+朝学習	8:45~9:00					
1時限	9:05~9:50					
2時限	10:00~10:45					
3時限	10:55~11:40					
4時限	11:50~12:35					
昼休み	12:35~13:20					
予鈴	13:15					
5時限	13:20~14:05					
6時限	14:15~15:00					
7時限	—					—
SHR	15:00~15:15 / 15:55~16:10	高1		高2	高3	13:20~13:35
清掃	15:15~15:30 / 16:10~16:25	高1		高2	高3	13:35~13:50
課外活動	15:15~	16:10~	—		—	13:35~
一般生徒下校時間	16:00					14:30
最終下校時間	18:00	高1		高2	高3	18:00

### セミナーAパターン

	月・火・水・木・金	土
高校1・2年セミナー(60・90分)	16:00~17:00 / 16:00~17:30	14:10~15:10 / 14:10~15:40
高校3年セミナー①(90分)	15:00~16:30	14:10~15:40
高校3年セミナー②(90分)	16:45~18:15	15:55~17:25

### セミナーBパターン

	月・火・水・木・金	土
高校1・2年セミナー(60・90分)	15:30~16:30 / 15:30~17:00	13:50~14:50 / 13:50~15:20
高校3年セミナー①(90分)	14:35~16:05	13:50~15:20
高校3年セミナー②(90分)	16:20~17:50	15:35~17:05

## 教育課程(カリキュラム表) (2021年度・参考)

中学校 単位数 1コマ50分

学年	5	10	15	20	25	30	35	36
中学1年	国語④	社会④	数学⑤	理科④	音楽② 美術②	保健体育③ 技術・家庭②	外国語⑤	特別の教科 英語① 総合的な学習の時間 STEAM1 特別活動①
中学2年	国語④	社会④	数学⑤	理科④	音楽① 美術①	保健体育③ 技術・家庭②	外国語⑥	特別の教科 英語① 総合的な学習の時間 STEAM2 特別活動①
中学3年	国語⑤	社会④	数学⑥	理科④	音楽① 美術①	保健体育③ 技術・家庭①	外国語⑥	特別の教科 英語① 総合的な学習の時間 STEAM3 特別活動①

## 高等学校 単位数 1コマ50分

学年	5	10	15	20	25	30	35	36
高校1年	国語総合⑤	世界史A② 日本史A②	数学I④	数学A③	物理基礎② 化学基礎②	体育② 保健① 音楽I① 美術I① 書道I②	コミュニケーション英語I④ 英語表現I②	STEAM4① SDGs① 特別活動①
高校2年 文系 難関国立	現代文B③	古典B③	世界史B④	日本史B地理B④	現代社会②	数学II④	生物基礎② 体育②	コミュニケーション英語II④ 英語表現II③ 家庭基礎② STEAM5① SDGs② 特別活動①
高校2年 文系	現代文B③	古典B③	世界史B④	日本史B地理B④	現代社会②	数学II③	生物基礎② 体育②	コミュニケーション英語II④ 英語表現II③ 家庭基礎② STEAM5① SDGs② 特別活動①
高校2年 理系 難関国立	現代文A②	古典A②	現代社会②	数学II⑤	数学B③	物理 理科演習I(生物)③	化学③ 生物基礎② 体育②	コミュニケーション英語II④ 英語表現II③ 家庭基礎② STEAM5① SDGs② 特別活動①
高校2年 理系	現代文A②	現代社会②	数学II⑤	数学B③	物理 理科演習I(生物)③	化学③	生物基礎② 体育②	コミュニケーション英語II④ 英語表現II③ 家庭基礎② STEAM5① SDGs② 特別活動①
高校3年 文系 難関国立	現代文B④	古典B④	世界史B/日本史B 地理B/政治・経済⑧	数学B②	理科 演習II(化学)②	理科 演習III(生物)②	体育③ 保健①	コミュニケーション英語III④ 英語表現演習③ 総合的な探究の時間① 特別活動①
高校3年 文系	現代文B④	古典B④	世界史B/日本史B 地理B/政治・経済⑧	数学B②	理科 演習II(化学)②	理科 演習III(生物)②	体育③ 保健①	コミュニケーション英語III④ 英語表現演習③ 総合的な探究の時間① 特別活動①
高校3年 理系 難関国立	国語演習I②	国語演習II③	現代社会演習②	数学III⑧	物理 化学演習生物④	物理演習 化学演習生物演習④	体育③ 保健①	コミュニケーション英語III④ 英語表現演習③ 総合的な探究の時間① 特別活動①
高校3年 理系	国語演習I②	現代社会演習②	数学III⑧	物理 化学演習生物④	物理演習 化学演習生物演習④	体育③ 保健①	コミュニケーション英語III④ 英語表現演習③ 総合的な探究の時間① 特別活動①	

■ … 自由選択科目 □ … (1) 高校2年次の文系では、「数学II」3単位と「英語演習」「中国語」「韓国語」「ロシア語」2単位から1科目選択する。(2) 高校3年次の理系では、「物理」「化学演習」「生物」から1科目、「物理演習」「化学」「生物演習」から1科目ずつ選択する。ただし、「演習」を付した科目を2科目選択することはできない。

## 各教科の特色

### 使用教材一覧 (2021年度・参考)

#### 中学校

教科	科目名	学年	出版社	教科書名
国語	国語	1	光村図書	国語1
	書写	1~3	光村図書	中学書写
	国語	2	光村図書	国語2
		3	光村図書	国語3
社会	地理	1	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
	地図	1	帝国書院	中学校社会科地図
	歴史	1	東京書籍	新しい社会 歴史
	公民	3	東京書籍	新しい社会 公民
数学		1	数研出版	これからの数学1
		2	数研出版	これからの数学2
		3	数研出版	これからの数学3
理科		1	大日本図書	理科の世界 1年
		2	大日本図書	理科の世界 2年
		3	大日本図書	理科の世界 3年
保健体育		1	大修館	最新 中学保健体育
音楽		1	教育芸術社	中学生の音楽1
		1~3	教育芸術社	中学生の器楽
		2	教育芸術社	中学生の音楽2・3上
		3	教育芸術社	中学生の音楽2・3下
美術		1	日本文教出版	美術1 出会いと広がり
		2	日本文教出版	美術2・3上 学びの深まり
		2	日本文教出版	美術2・3下 美の探求
英語		1	三省堂	New Crown English Series 1
		2	三省堂	New Crown English Series 2
		3	三省堂	New Crown English Series 3
技術・家庭	技術	1~2	開隆堂	技術・家庭(技術分野)
	家庭	1~3	開隆堂	技術・家庭(家庭分野)
道徳		1~3	光村図書	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき

#### 高等学校

教科	科目名	学年	出版社	教科書名	
国語	国語総合	1	第一学習社	高等学校 改訂版 国語総合	
	現代文A	2	第一学習社	高等学校 改訂版 新編現代文A	
	現代文B	2~3	第一学習社	高等学校 改訂版 現代文B	
	古典A	2	大修館	古典A 物語選 改訂版	
	古典B	2~3	明治書院	新 高等学校古典B	
地歴公民	世界史A	1	帝国書院	明解 世界史A	
	日本史A	1	実教出版	高校日本史A 新訂版	
	世界史B	2~3	山川出版社	詳説世界史 改訂版	
	地理B		2~3	帝国書院	新詳地理B
			2~3	帝国書院	新詳高等地図
	日本史B		山川出版社	詳説日本史 改訂版	
	現代社会	2	実教出版	最新現代社会 新訂版	
	政治・経済	3	山川出版社	詳説 政治・経済 改訂版	
数学	数学I	1	数研出版	改訂版 高等学校 数学I	
	数学A		数研出版	改訂版 高等学校 数学A	
	数学II	1~2	数研出版	改訂版 高等学校 数学II	
	数学III	2~3	数研出版	改訂版 高等学校 数学III	
	数学B	2	数研出版	改訂版 高等学校 数学B	
理科	物理基礎	1	数研出版	改訂版 物理基礎	
	化学基礎		数研出版	改訂版 化学基礎	
	生物基礎	2	数研出版	改訂版 生物基礎	
	物理		数研出版	改訂版 物理	
	化学	2	数研出版	改訂版 化学	
	生物		数研出版	改訂版 生物	
保健体育	保健体育	1	大修館	現代高等保健体育 改訂版	
芸術	音楽	1	教育芸術社	高校生の音楽1	
	美術	1	日本文教出版	高校生の美術1	
	書道	1	東京書籍	書道I	
英語	コミュニケーションI	1	桐原書店	PRO-VISION English Communication I New Edition	
	コミュニケーションII	2	桐原書店	PRO-VISION English Communication II New Edition	
	コミュニケーションIII	3	三省堂	CROWN English Communication III New Edition	
	英語表現I	1	桐原書店	EMPOWER English Expression I Essential Course	
	英語表現II	2	桐原書店	EMPOWER English Expression II Mastery Course	
	技術・家庭	家庭基礎	2	教育図書	家庭基礎 とともに生きる 明日をつくる
情報	社会と情報	1~2	実教出版	高校社会と情報 新訂版	

## 聖徳学園ならではの教育

### 教育の4つの柱

#### ■ STEAM

一般的な「STEAM教育」ではない、本校独自の教育です。  
(クレイアニメーション、Mars Game、外国語レッスンムービー、合成動画など)

WEB 



#### ■ グローバル

「グローバル社会に貢献できる人材」を目標に、先進国から開発途上国まで幅広いグローバル体験ができる機会と世界共通言語である英語を中心とした多様な表現方法を身につけます。

WEB 



#### ■ 自学自習

聖徳学園の文化とも呼べる自学自習は、中学でのPDCAサイクルの徹底により学習習慣を確立させ高校では自らの進路を見据えてさらに磨きをかけていきます。

WEB 



#### ■ 2名担任制

中1・中2へは、自立を促し自学自習を定着させていくために、手厚いサポートとして2名担任制をとっています。

WEB 



### キャリア教育

中1・2

「体験」を通して興味・関心の喚起および他者との関係を学ぶ

Ex) 各学校行事

- ・宿泊行事
- ・体育祭
- ・太子祭
- ・校外学習
- ・芸術鑑賞会
- ・合唱コンクール など

中3

本格的な「進路学習」が始まる

Ex) 教養セミナー

- ・卒業生から学ぶ会
- ・インターンシップ

高校

自己の進路希望実現に向けてモチベーションを高める

Ex) 教養セミナー

- ・学びみらいPASS
- ・卒業生から学ぶ会
- ・進路講演会
- ・高大連携
- ・Global Day

# 進路

## 2021年度 大学入試 結果

海外大学		私立大学	
シェフィールド大学 (イギリス)	1	早稲田大学	2
プリストル大学 (イギリス)	1	慶應義塾大学	2
リーズ大学 (イギリス)	1	上智大学	5
サセックス大学 (イギリス)	2	東京理科大学	11
イースト・アングリア大学 (イギリス)	1	<b>早慶上理</b>	<b>20</b>
マーセッドカレッジ (アメリカ)	1	学習院大学	5
<b>小計</b>	<b>7</b>	明治大学	10
		青山学院大学	12
		立教大学	13
		中央大学	21
		法政大学	26
		<b>GMARCH</b>	<b>87</b>
		明治学院大学	1
		成蹊大学	8
		成城大学	3
		國學院大學	7
		武蔵大学	3
		<b>明成成國武</b>	<b>22</b>
		日本大学	29
		東洋大学	13
		駒澤大学	18
		専修大学	11
		<b>日東駒専</b>	<b>71</b>
		文教大学	2
		北里大学	1
		杏林大学	6
		順天堂大学	4
		日本獣医生命科学大学	1
		工学院大学	12
		芝浦工業大学	4
		玉川大学	3
		東海大学	2
		東京電機大学	3
		東京都市大学	10
		東京農業大学	6
		東京薬科大学	1
		東邦大学	1
		武蔵野大学	14
		聖路加国際大学	1
		昭和薬科大学	1
		<b>小計</b>	<b>26</b>
		横浜薬科大学	1
		大東文化大学	10
		亜細亜大学	5
		帝京大学	12
		国士館大学	3
		東京経済大学	8
		女子栄養大学	1
		白百合女子大学	2
		聖心女子大学	1
		津田塾大学	1
		日本女子大学	3
		跡見学園女子大学	1
		大妻女子大学	4
		昭和女子大学	5
		十文字学園女子大学	2
		恵泉女子学園大学	1
		東京家政大学	6
		東洋英和女学院大学	2
		麻布大学	2
		桜美林大学	11
		国立音楽大学	1
		国際武道大学	1
		埼玉工業大学	2
		産業能率大学	2
		尚美学園大学	1
		城西大学	2
		白梅学園大学	1
		杉野服飾大学	1
		聖学院大学	1
		西武文理大学	1
		高千穂大学	4
		多摩美術大学	1
		千葉工業大学	4
		鶴見大学	1
		帝京科学大学	1
		東京平成大学	8
		東京医療学院大学	2
		東京医療保健大学	1
		東京工科大学	8
		東京工芸大学	3
		東京国際大学	2
		東京国際工科専門職大学	2
		東京造形大学	1
		東都大学	1
		東北芸術工科大学	1
		東洋学園大学	1
		日本医療科学大学	1
		日本社会事業大学	2
		日本体育大学	7
		平成国際大学	2
		日本文化大学	1
		文化学園大学	1
		武蔵野美術大学	1
		明星大学	13
		目白大学	3
		立命館大学	6
		関西外国語大学	2
		福岡工業大学	1
		立命館アジア太平洋大学	1
		<b>小計</b>	<b>448</b>
		<b>その他</b>	
		防衛大学校	2
		防衛医科大学校	1
		京都伝統工芸大学校	1
		職業能力開発総合大学校	1
		創価女子短期大学	1
		専門学校	16
		<b>小計</b>	<b>22</b>
		<b>海外大学</b>	<b>7</b>
		<b>国公立合計数</b>	<b>26</b>
		<b>私立大学合計数</b>	<b>448</b>
		<b>その他合計数</b>	<b>22</b>
		<b>合計</b>	<b>503</b>

## 指定校推薦入試一覧 (抜粋)

青山学院大学	駒澤大学	聖心女子大学	東京電機大学	日本歯科大学
麻布大学	芝浦工業大学	専修大学	東京都市大学	日本女子大学
大妻女子大学	上智大学	大東文化大学	東京農業大学	法政大学
学習院大学	昭和薬科大学	中央大学	東京薬科大学	武蔵大学
北里大学	女子栄養大学	東海大学	東京理科大学	武蔵野大学
杏林大学	白百合女子大学	東京家政学院大学	東邦大学	
工学院大学	成蹊大学	東京経済大学	獨協大学	
國學院大學	成城大学	東京工科大学	日本大学	

# 国際研修旅行

## 国際研修旅行 行先一覧 (2019年度・参考)

### 中学3年

場所	<b>ニュージーランド</b>	場所	<b>カナダ</b>
日程	2019年 7月23日(火)~8月14日(水) 21泊23日間	日程	2019年 7月13日(土)~7月29日(月) 15泊17日間
目的	午前中は語学学校で英語を学び、午後はアクティビティー、市内観光や現地学校での交流などを行います。1名1家庭のホームステイを基本としているため英語力の大幅な向上が期待できます。	目的	午前中は現地学校で英語を学びます。午後はアクティビティー、市内観光などを行います。2名1家庭のホームステイなので、海外初心者で不安な生徒にお勧めのコースです。
内容	1名1家庭のホームステイ、大自然を生かしたアクティビティー、マオリショー、博物館見学、学生との交流等	内容	2名1家庭のホームステイ、カナダの大自然を満喫できるアクティビティー、市内観光等。
費用	約56万円	費用	約55万円

### 高校1年~高校2年

場所	<b>フィリピン・セブ島</b>	場所	<b>アメリカ・シリコンバレー</b>
日程	2019年 7月14日(日)~7月27日(土) 13泊14日間	日程	2019年 7月16日(火)~7月26日(金) 8泊10日間
目的	語学学校に通い英語力の向上を目指します。貧困支援を行なっている団体や学校交流を通して自身の価値観を見つめ直す機会とします。	目的	1名1家庭のホームステイ、起業家へのプレゼンテーション、IT最先端企業訪問、提携大学でのプレゼンテーション指導。
内容	1対1、1対4など少人数での英語授業。スラム街ツアー。貧困支援団体や学校交流、及び英語ディスカッション。歴史的建造物を巡る市内観光。	内容	IT最先端の地、シリコンバレーにある企業訪問。そこで働く人たちとも交流します。投資家に対して自身の考えを英語で発表する機会もあります。
費用	約35万円	費用	約45万円

### 中国・北京国際交流

場所	<b>中国・北京国際交流</b>	場所	<b>アメリカ・ユタ州</b>
日程	2019年 7月15日(月)~7月24日(水) 8泊9日間	日程	2020年 3月12日(木)~3月27日(金) 14泊16日間
目的	世界33カ国から高校生が集まり、北京にある歴史的建造物見学、中国文化体験、異文化交流会に参加します。	目的	大自然溢れるユタ州にてアドベンチャー体験を通じた、実践的英語学習プログラムです。
内容	異文化交流、観光を中心にプログラムが実施されます。世界各地から高校生が集まるため、多くの国の人たちとふれあうことができます。	内容	1名1家庭のホームステイ、大自然を生かしたアクティビティー、高校生パディーとの交流。
費用	約13万円	費用	約56万円

### カンボジア

場所	<b>カンボジア</b>	場所	<b>アフリカ・ルワンダ共和国</b>
日程	2019年 8月17日(土)~8月25日(日) 6泊8日間	日程	2020年 3月11日(水)~3月18日(水) 5泊7日間
目的	カンボジアの歴史的建造物の見学やアジアのMITと呼ばれるキリロム工科大学を訪問し、アジアでのICT先端教育を体験します。また、上智大学生と共に現地学校に英語教育の補助も体験します。	目的	ジェノサイドから復興し、その目覚ましい発展から「アフリカの奇跡」と呼ばれるアフリカ・ルワンダ共和国を舞台に開発途上国の人々の生活について理解を深めます。また、JICA、WHP等世界で活躍する日本人と交流し、世界を舞台とした日本人の貢献について理解を深めます。
内容	上智大学生とカンボジアの学校を訪れ、英会話の授業に講師として参加します。アンコールワットなどの遺跡巡りやアジアのMITと呼ばれるキリロム工科大学も訪問予定です。	内容	現地学校交流、JICA青年海外協力隊隊員の活動現場見学、ジェノサイドミュージアム、サファリツアーへの参加。世界で活躍する日本をテーマに研修を実施し、また平和についても考える機会とします。
費用	約32万円	費用	約45万円

### ベトナム

場所	<b>ベトナム</b>
日程	2019年 12月15日(日)~12月21日(土) 5泊7日間
目的	ホーチミン市周辺を舞台にしたスタディーツアー。現地大学や日本語学校にて日本の文化を紹介するプレゼンテーションを実施します。キリンベトナム工場では、飲料に関して現地調査した結果をプレゼンテーションする機会も設けます。また、現地イオンモールにて、本校が所在する武蔵境の名産を販売、その売り上げを孤児達の教育費として寄付する社会貢献活動も実施します。
内容	内容：大学・語学学校での交流と日本の文化紹介を行うプレゼンテーション、成長著しいアジア振興国の見学。
費用	約20万円

# その他

## 居住地域一覧

### 中学校

東京都			
武蔵野	36	稲城	4
府中	29	中野	4
三鷹	26	東大和	4
調布	23	福生	4
杉並	18	目黒	4
立川	17	板橋	3
西東京	15	港	3
世田谷	14	足立	2
小金井	13	清瀬	2
東村山	11	新宿	2
小平	9	羽村	2
練馬	9	武蔵村山	2
昭島	8	あきる野	1
国分寺	7	江戸川	1
八王子	7	青梅	1
国立	6	江東	1
東久留米	5	狛江	1
日野	5	品川	1
		合計	305

埼玉県			
所沢	1		
新座	1		
川崎	3		
他県合計	5		

### 高等学校

東京都				埼玉県			
府中	66	中野	8	新座	4		
杉並	62	狛江	6	所沢	3		
三鷹	50	東大和	6	志木	1		
調布	45	稲城	4	神奈川県			
武蔵野	37	新宿	4	川崎	5		
小金井	33	武蔵村山	4	相模原	1		
小平	27	あきる野	3	山梨県			
八王子	23	青梅	3	上野原	1		
国分寺	22	福生	3	他県合計			
西東京	16	町田	3	15			
練馬	16	渋谷	2	東京都			
東久留米	16	多摩	2	府中	66		
立川	15	西多摩郡瑞穂町	2	杉並	62		
東村山	14	羽村	2	三鷹	50		
世田谷	12	江戸川	1	調布	45		
昭島	11	北	1	武蔵野	37		
国立	11	文京	1	小金井	33		
日野	11	合計	542	小平	27		

## 制服

### 上品かつ動きやすさを追求した制服

「S」のエンブレムをあしらった紺色のブレザーが聖徳学園の制服です。男子のネクタイ・女子のリボンが中学校では緑と赤、高校では緑と紺のストライプです。オプションのグレーのストラックス・スカートもその日の気分で選べます。



## アクセス



### 武蔵境駅南口 徒歩 3分

イトーヨーカドー西館と東館の間の道路を直進し、信号を渡り、直進すると左側に正門があります。

近郊主要駅からのJR中央線「武蔵境駅」までのおおよその所要時間

JR 吉祥寺駅より	5分
JR 国分寺駅より	9分
JR 荻窪駅より	10分
JR 中野駅より	16分
JR 立川駅より	18分
JR 八王子駅より	29分
京王電鉄 調布駅より	30分
西武鉄道 所沢駅より	34分

※乗り換え時間は含みません。(AM8:15に登校し、着席しているように指導しています。)



聖徳学園 WEB  
「交通アクセス」

## イベント日程

中学入試報告会	今春の中学入試について報告します ■ 4月24日(土) 14:30~16:00
中学説明会	聖徳学園の教育を紹介します ■ 5月29日(土) ■ 6月12日(土) ■ 7月3日(土) ■ 8月28日(土) ■ 9月25日(土) ■ 10月16日(土) ■ 11月13日(土) 14:30~16:00
中学ナイト説明会	聖徳学園の教育を紹介します ■ 11月17日(水) 18:00~19:00
AO入試説明会	AO入試受験希望の方対象の説明会です ■ 9月25日(土) ■ 10月16日(土) ■ 11月13日(土) ■ 12月11日(土) ■ 1月15日(土) 16:00~16:45 ■ 11月27日(土) 14:30~15:15
適性検査型説明会	適性検査型入試受験希望の方対象の説明会です ■ 11月6日(土) ■ 11月27日(土) ■ 12月18日(土) 10:00~11:30
中学入試解説会	各教科から入試の要点を説明します ■ 12月11日(土) ■ 1月15日(土) 14:30~16:00

※説明会日程は変更になる可能性があります。 ※上記日程の説明会は内容を変更してオンラインでの説明会になる場合もあります。 ※最新のスケジュールは、本校Webサイトをご確認ください。 ※各種説明会には予約が必要です。



聖徳学園 WEB  
「中学説明会」



しよ とく  
聖徳学園中学校  
Shotoku Gakuen Junior High School

〒180-8601 東京都武蔵野市境南町2丁目11番8号  
TEL: 0422-31-5121 (代)

<https://jsh.shotoku.ed.jp/>

